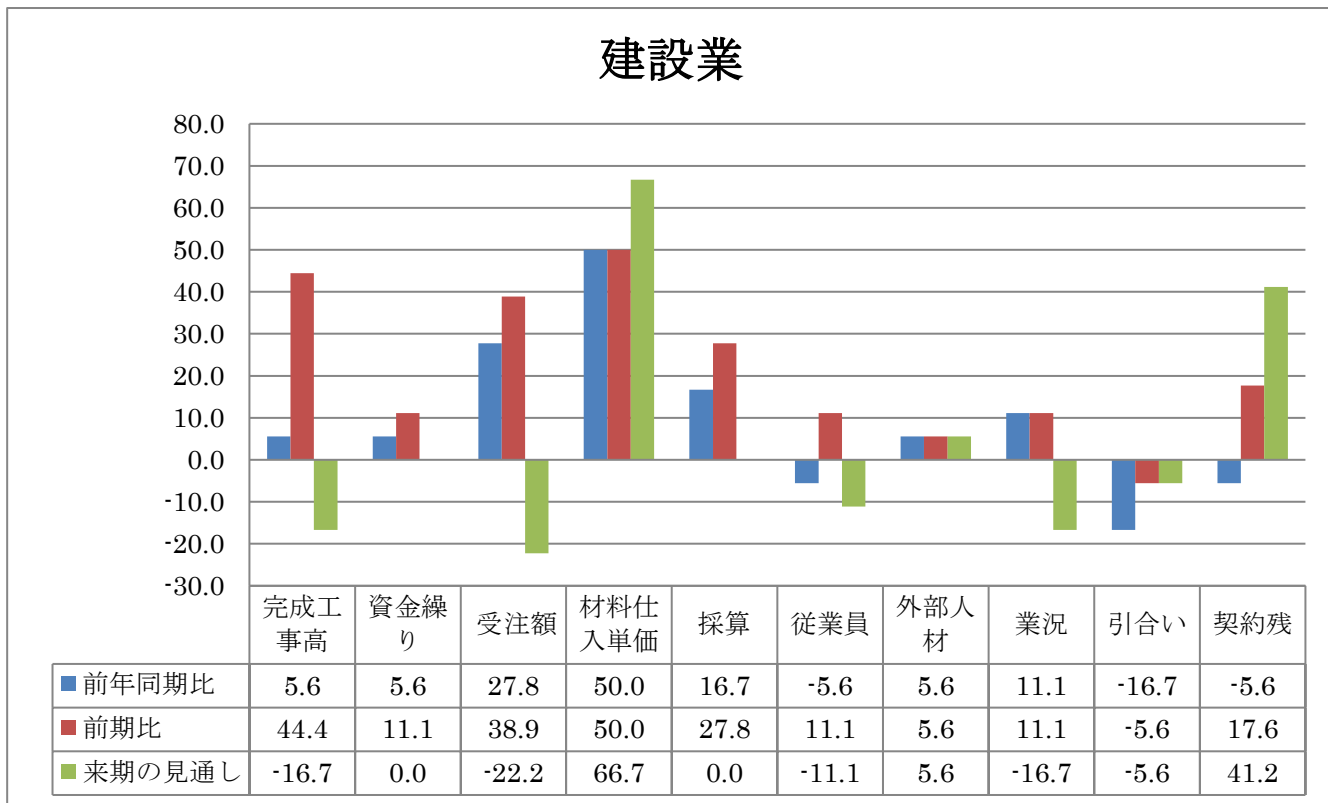
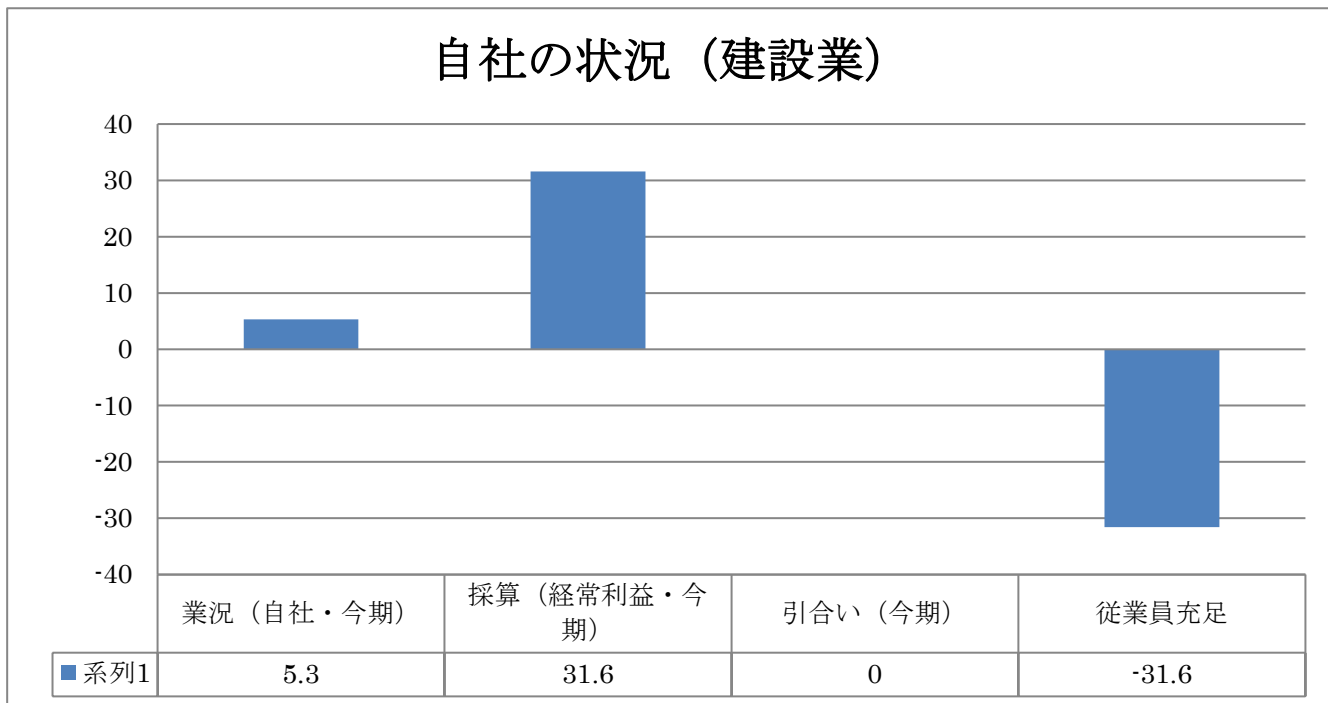


③ 建設業



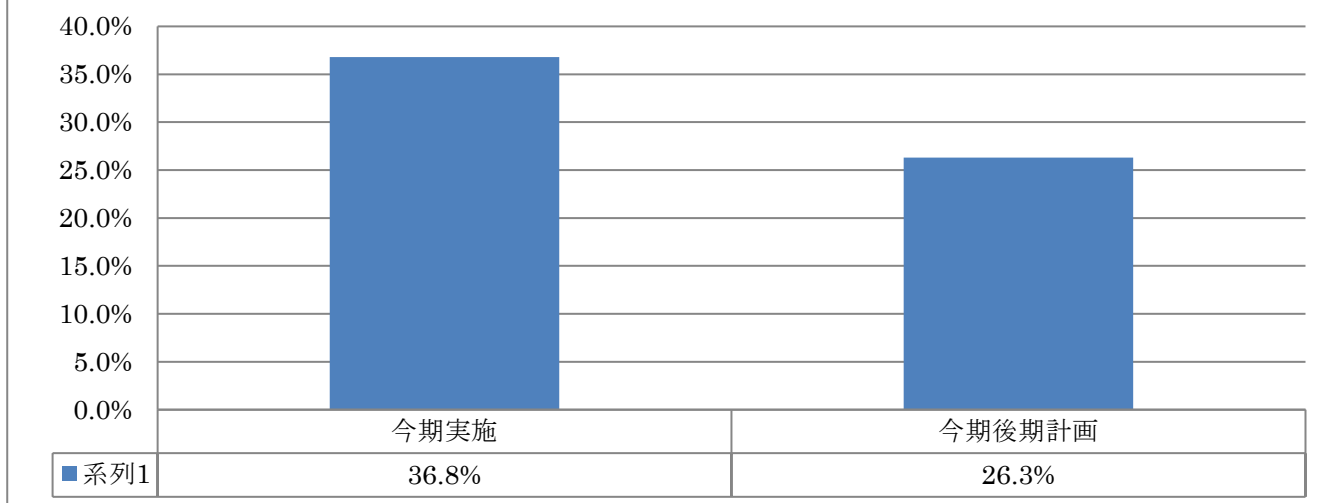
完成工事高、受注残、採算は前年比増となっているが、材料仕入単価の上昇幅が目立つ。



業況は横ばい、採算面では 9.4 ポイントの改善がみられる。

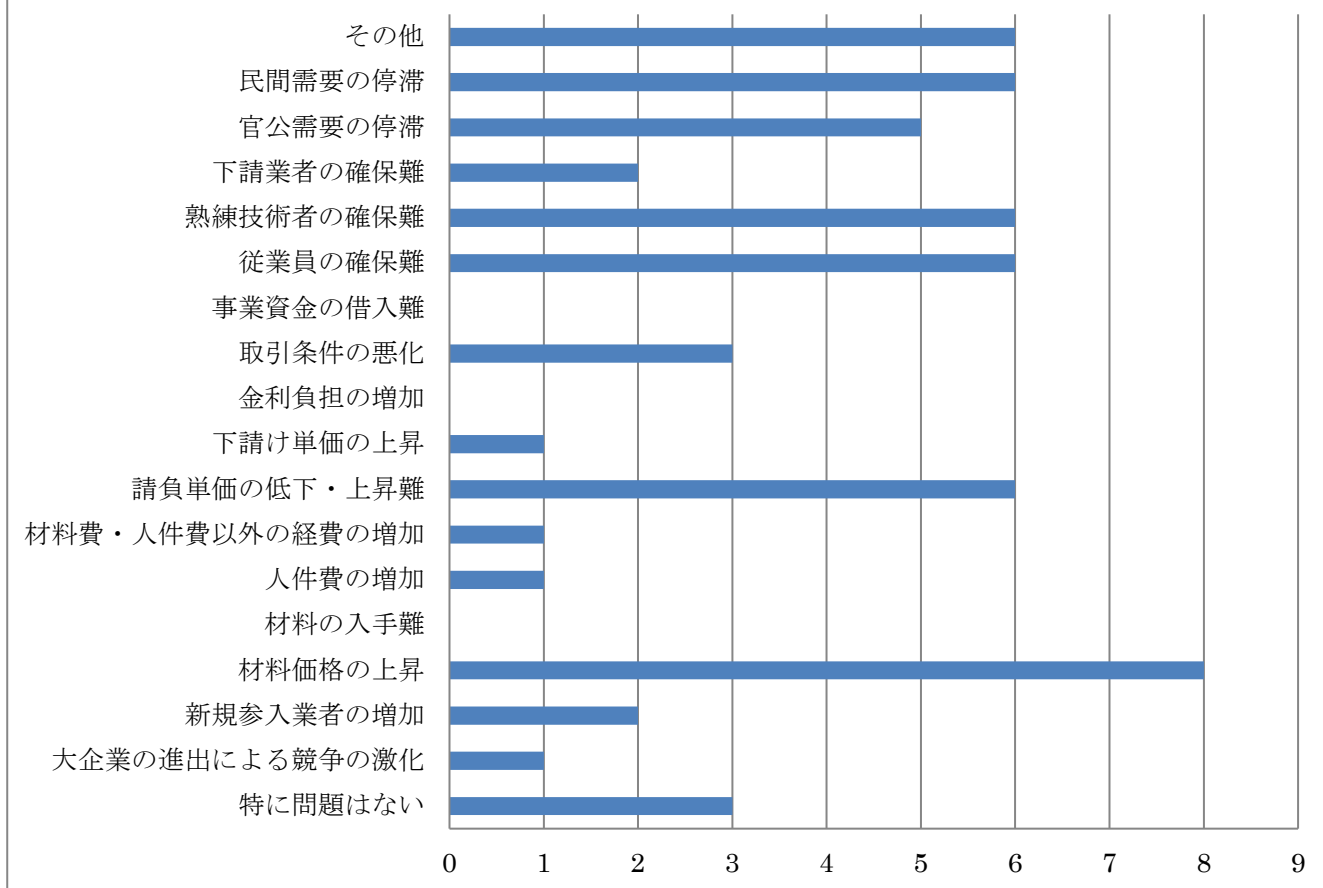
従業員の充足は、前期より若干改善されつつある。

設備投資実施率（建設業）



設備投資については前期との比較から 9 ポイントの増加。次期投資についても 9.6 ポイントの増加。

経営上の問題（建設業）



経営上の問題点第 1 位は前期に続いて「材料価格の上昇」。第 2 位「民間需要の停滞」、「熟練技術者の確保難」、「従業員の確保難」、「請負単価の低下・上昇難」が同数で並んでいる。